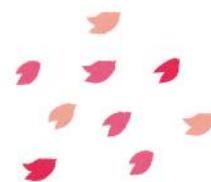




岡山労災病院

DI ニュース 4月号



採用中止薬

薬品名	理由
5-FU 錠 50 協和	2020年5月で販売中止のため

使用上注意の改訂 (DSU医薬品安全対策情報より重要以上で主なもの)

薬品名	改訂箇所	改訂内容
ニュープロパッチ	重大な副作用 (追記)	横紋筋融解症 : 筋肉痛、脱力感、CK(CPK)上昇、血中及び尿中ミオグロビン上昇を特徴とする横紋筋融解症があらわれることがあるので、異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。また、横紋筋融解症による急性腎障害の発症に注意すること。
ザイロリック錠 サロベール錠	重大な副作用 (追記)	無菌性髄膜炎 : 項部硬直、発熱、頭痛、悪心・嘔吐又は意識障害等の症状を伴う無菌性髄膜炎があらわれることがある。なお、本剤投与後数時間で発症した例も報告されている。
トリセノックス注	重大な副作用 (追記)	ウェルニッケ脳症 : ウェルニッケ脳症があらわれることがあるので、観察を十分に行い、意識障害、運動失調、眼球運動障害等の症状が認められた場合には、ビタミンBの測定、MRIによる画像診断等を行うとともに、ビタミンBの投与、本剤の中止等の適切な処置を行うこと。
スンベプラカプセル エレルサ錠 グラジナ錠 マヴィレット配合錠 ソバルディ錠 エプクルーサ配合錠 ダクルインザ錠 ハーボニー錠	重要な基本的 注意(追記)	C型肝炎直接型抗ウイルス薬を投与開始後、ワルファリンやタクロリムスの増量、低血糖によりインスリン等の糖尿病治療薬の減量が必要となった症例が報告されており、本剤による抗ウイルス治療に伴い、 <u>使用中の併用薬の用量調節が必要になる可能性がある</u> 。特にワルファリン、タクロリムス等の肝臓で代謝される治療域の狭い薬剤や糖尿病治療薬を使用している患者に本剤を開始する場合には、原則、処方医に連絡するとともに、PT-INR や血中薬物濃度、血糖値のモニタリングを頻回に行うなど患者の状態を十分に観察すること。
ネイリンカプセル	重大な副作用 (追記)	多形紅斑 : 多形紅斑があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止するなど、適切な処置を行うこと。

承認情報

薬品名	承認内容
レブラミドカプセル5mg	再発又は難治性の濾胞性リンパ腫及び辺縁帯リンパ腫を効能・効果とする新効能・新用量医薬品
アレセンサカプセル150mg	再発又は難治性のALK融合遺伝子陽性の未分化大細胞リンパ腫を効能・効果とする新効能・新用量医薬品【希少疾病用医薬品】

オレンシア点滴静注用250mg ・皮下注125mgシリンジ1mL	既存治療で効果不十分な関節リウマチ(関節の構造的損傷の防止を含む)を効能・効果とする新効能医薬品
オプジーボ点滴静注240mg	①がん化学療法後に増悪した治癒切除不能な進行・再発の高頻度マイクロサテライト不安定性(MSIHigh)を有する結腸・直腸癌を効能・効果とする新効能医薬品 ②がん化学療法後に増悪した根治切除不能な進行・再発の食道癌を効能・効果とする新効能医薬品
ネオーラル内用液10%	川崎病の急性期(重症であり、冠動脈障害の発生の危険がある場合)を効能・効果とする新効能・新用量医薬品

お知らせ

① 5%ブドウ糖注射液 250mL プラボトル販売中止について

現在使用している、大塚糖液5%250mLプラボトルが販売中止となります。

販売中止予定は2020年8月頃です。在庫がなくなり次第、250mLソフトバッグに変更予定です。



② 2020年3月31日で経過措置期間終了薬剤について

	商品名	採用区分	新・商品名
内	C-チステン細粒50%	院内・院外	カルボシステイン細粒50%「ツルハラ」(名称変更)
外	アクリノール0.1%液「ヨシダ」	院内・院外	アクリノール消毒液0.1%「タイセイ」
内	アデロキザール散7.8%	院外	削除
内	インプロメン錠1mg	院外	ブロムペリドール錠1mg「アメル」
内	エクジェイド懸濁用錠125mg、500mg	院外	削除
内	オイテンシンカプセル40mg	院外	削除
内	オキシコンチン錠40mg	院内・院外	削除(オキシコンチン TR 錠40mg 採用のため)
内	ガストロゼピン錠25mg	院外	ピレンゼピン塩酸塩錠「日医工」(共同購入)
内	カフェイン「ホエイ」	院外	カフェイン水和物「ファイザー」原末(名称変更)
内	カリクレイン錠10単位	院外	削除
内	ジメンシー配合錠	院外	削除
内	テルロン錠0.5	院外	削除
内	バイミカード錠5mg	院外	ニソルジピン錠5mg「トーワ」(共同購入)
内	ビラセプト錠250mg	院外	削除
外	フェノール・亜鉛華リニメント「東豊」	院外	カチリ「ホエイ」
内	ブロムヘキシン塩酸塩シロップ0.08%「イセイ」	院外	ブロムヘキシン塩酸塩シロップ0.08%「トーワ」(共同購入)
注	ペルサンチン静注10mg	院内	削除
内	メサフィリン配合散	院外	削除
内	ラシックス細粒4%	院外	フロセミド細粒4%「EMEC」を採用している
内	リポクリン錠200	院外	削除
内	乾燥酵母「ホエイ」	院外	乾燥酵母「ファイザー」原末(名称変更)

以上

2020年4月
岡山労災病院 DI 室担当: 東山千央



岡山労災病院

DI ニュース 5月号



新規「院外」採用薬

薬品名	薬効	理由
シラザプリル錠 1mg「サワイ」	アンジオテンシン変換酵素阻害剤	インヒベース錠 1mg の後発品

採用中止薬

薬品名	薬効	理由
インヒベース錠 1mg	アンジオテンシン変換酵素阻害剤	2020年1月で販売中止。 2021年3月末で経過措置終了のため

採用区分変更薬

薬品名	薬効	採用区分	理由
ベタニス錠 50mg	選択的 β_3 アドレナリン受容体作動性過活動膀胱治療剤	患者限定採用 → 院内採用	使用量が多いため

お知らせ

消毒剤について

新型コロナウイルス感染症流行により消毒剤が不足し、大変ご迷惑をおかけしています。今回、外来患者用の手指消毒剤として、新規に手指消毒用速乾性アルコールジェル「サニサーウW」を入荷しました。手指消毒剤については入荷が不安定で引き続き皆様にご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力の程、よろしくお願い致します。



新型コロナウイルス感染症に使用できる薬剤について

新型コロナウイルス感染症治療薬として臨床研究で登録している薬剤です。
内科・呼吸器科限定で、セット処方での使用となっておりますのでご注意ください。

臨研)アビガン錠200mg(抗インフルエンザウイルス剤)

臨研)オルベスコ200 μ gインヘラー(吸入ステロイド喘息治療剤)

適外)プラケニル錠200mg(免疫調整剤)

適外)アクテムラ点滴静注用400mg(ヒト化抗ヒトIL-6レセプターモノクローナル抗体)

使用上注意の改訂（DSU医薬品安全対策情報より重要以上で主なもの）

薬品名	改訂箇所	改訂内容
ドグマチール錠 スルピリド錠 ロナセン錠・テープ ペロスピロン塩酸塩錠 ルーラン錠	慎重投与 (一部改訂)	パーキンソン病又は レビー小体型認知症 の患者
セレネース錠・注 ブロムペリドール錠	禁忌 (一部改訂)	パーキンソン病又は レビー小体型認知症 の患者
ジーラスタ皮下注	その他の注意 (追記)	国内の医療情報データベースを用いた疫学調査において、本剤の投与後に 血小板減少(5.0×10⁴/μL未満) のリスクが増加したとの報告がある。
キイトルーダ点滴静注	重大な副作用 (一部改訂)	中毒性表皮壊死融解症(Toxic Epidermal Necrolysis: TEN) 、皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson 症候群)
アシクロビル錠・点滴静注用 ゾビラックス錠 バラシクロビル錠・顆粒 バルトレックス錠・顆粒	重大な副作用 (一部改訂)	急性腎障害、 尿細管間質性腎炎
アメナリーフ錠	重大な副作用 (新設)	多形紅斑 : 多形紅斑があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止するなど、適切な処置を行うこと。
ゾフルーザ錠	重大な副作用 (追記)	虚血性大腸炎 : 虚血性大腸炎があらわれることがあるので、腹痛、下痢、血便等の異常が認められた場合には適切な処置を行うこと。

承認情報

薬品名	承認内容
①ステラール点滴静注130mg ②ステラール皮下注45mgシリンジ	①中等症から重症の潰瘍性大腸炎の寛解導入療法(既存治療で効果不十分な場合に限る)を効能・効果とする新効能医薬品 ②中等症から重症の潰瘍性大腸炎の維持療法(既存治療で効果不十分な場合に限る)を効能・効果とする新効能医薬品
デュピクセント皮下注300mgシリンジ	鼻茸を伴う慢性副鼻腔炎(既存治療で効果不十分な患者に限る)を効能・効果とする新効能・新用量医薬品
アイリーア硝子体内注射液40mg/mL ・注射用キット40mg/mL	血管新生緑内障を効能・効果とする新効能・新用量医薬品【希少疾病用医薬品】
ヌーカラ皮下注用100mg	気管支喘息(既存治療によっても喘息症状をコントロールできない難治の患者に限る)を効能・効果とし、 小児用量を追加 する新用量医薬品
ニンラーロカプセル2.3 mg・3 mg・4 mg	多発性骨髄腫における自家造血幹細胞移植後の維持療法 を効能・効果とする新効能・新用量医薬品

以上



岡山労災病院

DI ニュース 6月号



新規採用薬

薬品名	薬効
アデノスキャン注 60mg	心臓疾患診断補助剤
アプレピタントカプセルセット「サワイ」	選択的 NK ₁ 受容体拮抗型制吐剤 (イメンドカプセルの後発品)
ザイザル錠 5mg	持続性選択 H ₁ 受容体拮抗 ・アレルギー性疾患治療剤
テセントリク点滴静注 840mg (規格追加)	抗悪性腫瘍剤(乳癌専用)
ファムシクロビル 250mg「タカタ」	抗ヘルペスウイルス剤
ミカファンギン Na 点滴静注用 50mg「サワイ」	キャンディン系抗真菌剤後発品 (ファンガード点滴用の後発品)
リティンパ耳科用 250 μg セット(用時購入)	鼓膜穿孔治療剤

新規「院外」採用薬

薬品名	薬効
レパーサ皮下注 420mg オートミニドザー	家族性高コレステロール血症、高コレステロール血症
フスコデ配合錠	鎮咳剤

採用中止薬

薬品名	薬効	理由
イメンドカプセルセット	選択的 NK ₁ 受容体拮抗型制吐剤	下記後発品変更のため アプレピタントカプセルセット「サワイ」
ウロマチック S 泌尿器科用 灌流液 3%	泌尿器科用灌流液	期限切れ 今後の使用予定がないため
エバスチン OD 錠 10mg 「ファイザー」	持続性選択 H ₁ 受容体拮抗剤	同効薬のザイザル錠 5mg を採用のため
ファンガード点滴用 50mg	キャンディン系抗真菌剤	下記後発品変更のため ミカファンギン Na 点滴静注用 50mg「サワイ」
献血ポリグロビンN10%	血漿分画製剤[静注用人免疫グ ロブリン製剤 (液状)]	献血ポリグロビンN10%供給不良のため、 献血ヴェノグロブリン IH10%静注に切替え

お知らせ

インスリンバイアル製剤の専用注射器の使用に関する注意について

インスリンバイアル製剤調製時に、インスリンバイアル専用の注射器を使用せずに汎用注射器を使用したことで、過量投与に至った医療事件事例が集積していることから、インスリンバイアル製剤の使用上の注意の改訂指示が発出されています。

8. 重要な基本的注意

インスリン含有単位(UNITS)と液量の単位(mL)を混同することにより、誤ったインスリン量を投与する可能性がある。本剤を調製又は投与する場合は、「**単位**」もしくは「**UNITS**」の目盛が表示されている**インスリンバイアル専用の注射器**を用いること。

令和2年5月19日付「使用上の注意」の改訂指示通知

承認情報

薬品名	承認内容
ベクルリ一点滴静注液100mg 同 点滴静注用100mg	SARS-CoV-2による感染症を効能・効果とする新有効成分含有医薬品 【特例承認に係る品目】 注： <u>原則として、酸素飽和度94%(室内気)以下、又は酸素吸入を要する、又は体外式膜型人工肺(ECMO)導入、又は侵襲的人工呼吸器管理を要する重症患者を対象に投与を行うこと</u>

以上

2020年6月
岡山労災病院 DI 室担当: 東山千央



岡山労災病院

DI ニュース 7月号



新規採用薬

薬品名	薬効
ヌーカラ皮下注 100mg ペン	ヒト化抗 IL-5 モノクローナル抗体(気管支喘息・好酸球性多発血管炎性肉芽腫症)
セレコキシブ 100mg「ファイザー」	非ステロイド性消炎・鎮痛剤(COX-2 選択的阻害剤) (セレコックス錠 100mg の後発品)

新規「院外」採用薬

薬品名	薬効
アーリーダ錠 60mg	前立腺癌治療剤
インライタ錠 5mg	抗悪性腫瘍剤/キナーゼ阻害剤(腎細胞癌)
ディナゲスト錠 0.5mg	月経困難症治療剤
ヤーズフレックス配合錠	子宮内膜症に伴う疼痛改善剤・月経困難症治療剤
レルミナ錠 40mg	GnRH アンタゴニスト(子宮筋腫)

採用中止薬

薬品名	薬効	理由
ヌーカラ皮下注用 100mg	ヒト化抗 IL-5 モノクローナル抗体 (気管支喘息・好酸球性多発血管炎性肉芽腫症)	ヌーカラ皮下注 100mg ペン採用のため
セレコックス錠 100mg	非ステロイド性消炎・鎮痛剤 (COX-2 選択的阻害剤)	下記後発品変更のため セレコキシブ 100mg「ファイザー」
0.2%ジフルカン点眼・点耳液 (院内製剤)	真菌感染症	今後の使用予定がないため

お知らせ

ボンフェナック坐剤の販売名変更について

このたび、下記の薬剤について販売名の変更がありました。販売名の変更のみで、薬は従来のもので変わりありません。病棟の定数も変更されています。よろしくお願ひします。

旧名称 ボンフェナック坐剤25
ボンフェナック坐剤50



新名称 ジクロフェナクナトリウム坐剤25mg「ゼリア」
ジクロフェナクナトリウム坐剤50mg「ゼリア」

タゾピペ配合静注用のメーカー変更について

当院採用薬のタゾピペ配合静注用「ニプロ」が出荷調整を行っていたため、一時的にタゾピペ配合静注用「明治」に変更して使用していましたが、「ニプロ」の院内在庫が充実してきたため、購入メーカーを戻したいと思えます。今後も「ニプロ」の出荷調整が続き、再度在庫不足に陥った場合には、薬事委員会で「明治」への切り替えを検討したいと考えています。

使用上注意の改訂（DSU医薬品安全対策情報より、重要以上で主なもの）

薬品名	改訂箇所	改訂内容
インスリン	重要な基本的注意（追記）	同一箇所への繰り返し投与により、注射箇所に皮膚アミロイドーシス又はリポジストロフィーがあらわれることがある。皮膚アミロイドーシス又はリポジストロフィーがあらわれた箇所に本剤を投与した場合、本剤の吸収が妨げられ十分な血糖コントロールが得られなくなることがある。血糖コントロールの不良に伴い、過度に増量されたインスリン製剤が正常な箇所に投与されたことにより、低血糖に至った例が報告されている。
インスリンバイアル製剤	重要な基本的注意（追記）	上記に加え、インスリン含有単位(UNITS)と液量の単位(mL)を混同することにより、誤ったインスリン量を投与する可能性がある。本剤を調製又は投与する場合は、「単位」もしくは「UNITS」の目盛が表示されているインスリンバイアル専用の注射器を用いること。ただし、持続皮下インスリン注入療法(CSII療法)に用いる場合は、ポータブルインスリン用輸液ポンプの取扱説明書に記載された器具を用いること。
アーリーダ錠	重要な基本的注意（追記）	中毒性表皮壊死融解症(Toxic Epidermal Necrolysis: TEN)、多形紅斑等の重度の皮膚障害があらわれることがある
フェンロデックス筋注	重大な副作用（追記）	注射部位の壊死、潰瘍:注射部位に壊死、潰瘍があらわれることがある

承認情報

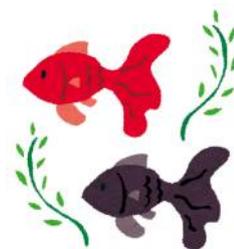
薬品名	承認内容
オフェブカプセル100 mg・150 mg	進行性線維化を伴う間質性肺疾患を効能・効果とする新効能医薬品【優先審査】
アーリーダ錠60 mg	遠隔転移を有する前立腺癌を効能・効果とする新効能医薬品
イクスタンジ錠40 mg	遠隔転移を有する前立腺癌を効能・効果とする新効能医薬品
プレベナー13水性懸濁注	肺炎球菌による疾患に罹患するリスクが高いと考えられる者肺炎球菌(血清型1、3、4、5、6A、6B、7F、9V、14、18C、19A、19F及び23F)による感染症の予防を効能・効果とする新効能医薬品
ヒュミラ皮下注40 mgシリンジ 同 皮下注40 mgペン 同 皮下注80 mgペン	化膿性汗腺炎を効能・効果とする新用量医薬品【希少疾病用医薬品】

以上



岡山労災病院

DI ニュース 8月号



新規採用薬

薬品名	薬効
エンレスト錠 100mg	慢性心不全 【アンジオテンシン受容体ネプリライシン阻害薬(ARNI)】

新規「院外」採用薬

薬品名	薬効
エンレスト錠 200mg	慢性心不全 【アンジオテンシン受容体ネプリライシン阻害薬(ARNI)】
キャブピリン配合錠	血栓・塞栓形成の抑制 【アスピリン/ボノプラザンフマル酸塩配合剤】
コレクテム軟膏 0.5%	アトピー性皮膚炎 【外用ヤヌスキナーゼ(JAK)阻害剤】

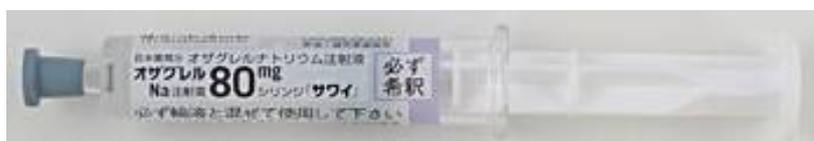
採用中止薬

薬品名	薬効	理由
ジクロード点眼液 0.1%	水溶性非ステロイド性抗炎症点眼剤	今後の使用予定がないため

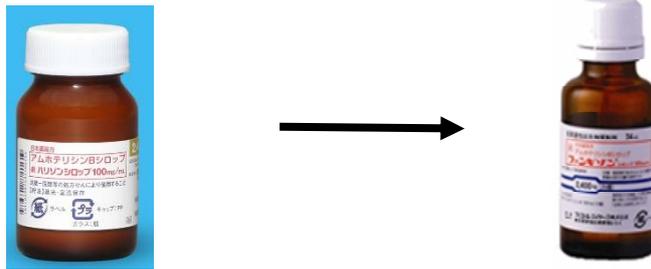
お知らせ

自主回収(クラスⅡ)の対応について

- ①オザグレルNa注射液80mgバッグ「サワイ」が自主回収となりましたので、8月1日より緊急措置としてオザグレルNa注射液80mgシリンジ「サワイ」に変更します。なお、シリンジ製品はそのまま静注できないので、ソルデム等の輸液に混注して使用ください。



②ハリゾンシロップが自主回収となり、当該製品の出荷の見通しがないため、7月30日より代替薬として、先発品であるファンギゾンシロップに変更します。



使用上注意の改訂 (DSU医薬品安全対策情報より、重要以上で主なもの)

薬品名	改訂箇所	改訂内容
メモリーOD錠	重大な副作用 (追記)	完全房室ブロック、高度な洞徐脈等の徐脈性不整脈
クロピログレル錠「SANIK」 プラビックス錠	併用禁忌→ 併用注意	セレキシパグ(ウプトラビ錠)の活性代謝物(MRE-269)のCmax及びAUCが増加したとの報告がある。本剤と併用する場合には、セレキシパグの減量を考慮すること。
アバステン点滴静注用	重大な副作用 (追記)	動脈解離: 大動脈解離を含む動脈解離があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には、本剤の投与を中止し、適切な処置を行うこと。

承認情報

薬品名	承認内容
エンレスト錠100mg・200mg	慢性心不全。ただし、慢性心不全の標準的な治療を受けている患者に限るを効能・効果とする新有効成分含有医薬品
オノアクト点滴静注用50 mg	敗血症に伴う下記の頻脈性不整脈: 心房細動, 心房粗動, 洞性頻脈を効能・効果とする新効能・新用量医薬品
サムスカ錠OD錠7.5 mg	抗利尿ホルモン不適合分泌症候群(SIADH)における低ナトリウム血症の改善を効能・効果とする新効能・新用量医薬品【希少疾病用医薬品】
フルティフォーム50エアゾール 56吸入用	気管支喘息(吸入ステロイド剤及び長時間作動型吸入β2刺激剤の併用が必要な場合)を効能・効果とし、小児用量を追加する新用量医薬品
フェントステープ1 mg 同 テープ4 mg 同 テープ8 mg	非オピオイド鎮痛剤及び弱オピオイド鎮痛剤で治療困難な中等度から高度の疼痛を伴う各種がんにおける鎮痛を効能・効果とする新効能・新用量医薬品

以上



岡山労災病院

DI ニュース 9月号



新規採用薬・採用中止薬の報告

8月は薬事委員会が開催されなかったため報告はありません。

お知らせ

自主回収(クラスII)の対応について

ゾレドロン酸点滴静注4mg/100mLバッグ「ヤクルト」が自主回収となりましたので緊急措置として、**ゾレドロン酸点滴静注4mg/5mL「サンド」**に変更します。なお、バイアル製品なので生食やソルデム等で希釈してご使用ください。



使用上注意の改訂 (DSU医薬品安全対策情報より、重要以上で主なもの)

薬品名	改訂箇所	改訂内容
ジノプロスト注射液「F」 プロスタグランジン E2 錠「科 研」	警告 (一部改訂)	本剤は、 <u>分娩監視装置を用いて母体及び胎児の状態を連続モニタリングできる設備を有する医療施設において、分娩の管理についての十分な知識・経験及び本剤の安全性についての十分な知識を持つ医師のもとで使用すること。</u> 本剤の使用に先立ち、患者に本剤を用いた陣痛誘発、陣痛促進、分娩促進の必要性及び危険性を十分説明し、同意を得てから使用を開始すること。 <u>本剤投与中は、トイレ歩行時等、医師が必要と認めた場合に一時的に分娩監視装置を外すことを除き分娩監視装置を用いて連続的にモニタリングを行い、異常が認められた場合には、適切な処置を行うこと。</u>
	重要な 基本的注意 (一部改訂)	母体及び胎児の状態を十分に監視するため、分娩監視装置を用いた <u>連続的なモニタリングの実施</u> に加えて、定期的にバイタルサインのモニターを行うなど、患者の状態を十分に観察し、異常が認められた場合には適切な処置を行うこと。 <u>なお、分娩監視装置を用いた連続的なモニタリング中であっても、トイレ歩行時等、医師が必要と認めた場合に短時間のモニタリングの一時中断は可能であるが、長時間のモニタリングの中断は行わないこと。</u>

アミパレン輸液 テルフィス点滴静注 エルネオパNF1号・2号輸液 ビーフリード輸液 フルカリック1号・2号・3号輸液	禁忌 (一部改訂)	重篤な腎障害のある患者又は高窒素血症の患者(いずれも透析又は血液ろ過を実施している患者を除く)
	慎重投与 (追記)	透析又は血液ろ過を実施している重篤な腎障害のある患者又は高窒素血症の患者
	重要な基本的注意 (追記)	透析又は血液ろ過を実施している重篤な腎障害のある患者又は高窒素血症の患者における、尿素等の除去量、蓄積量は透析の方法及び病態によって異なる。血液生化学検査、酸塩基平衡、体液バランス等の評価により患者の状態を確認した上で投与開始及び継続の可否を判断すること。
エルネオパNF1号・2号輸液 ビーフリード輸液 フルカリック1号・2号・3号輸液	禁忌 (追記)	乏尿のある患者(透析又は血液ろ過を実施している患者を除く)
イオパミロン注シリンジ オイパロミン注 バイステージ注シリンジ オプチレイ注シリンジ	重大な副作用 (追記)	造影剤脳症:脳血管撮影、血管心臓撮影(肺動脈撮影を含む)、大動脈撮影において、本剤が脳血管外に漏出し、意識障害、麻痺、失語、皮質盲等の中樞神経症状があらわれることがあるので投与量は必要最小限とし、異常が認められた場合には適切な処置を行うこと。

承認情報

薬品名	承認内容
オクトレオチド酢酸塩皮下注 100 µg「サンド」	先天性高インスリン血症に伴う低血糖(他剤による治療で効果が不十分な場合)の効能・効果を追加とする新効能・新用量医薬品【事前評価済公知申請】
カドサイラ点滴静注用100 mg 点滴静注用160 mg	HER2陽性の乳癌における術後薬物療法を効能・効果とする新効能・新用量医薬品
キロサイド注40 mg 注200 mg	急性白血病(赤白血病、慢性骨髄性白血病の急性転化例を含む)を効能・効果とする新用量医薬品【公知申請】
キイトルーダ点滴静注 100 mg	がん化学療法後に増悪したPD-L1陽性の根治切除不能な進行・再発の食道扁平上皮癌を効能・効果とする新効能・新用量医薬品
イミフィンジ点滴静注120 mg 点滴静注500 mg	進展型小細胞肺癌を効能・効果とする新効能・新用量医薬品
コセンテクス 皮下注150 mgシリンジ 皮下注150 mgペン	既存治療で効果不十分なX線基準を満たさない体軸性脊椎関節炎を効能・効果とする新効能・新用量医薬品【希少疾病用医薬品】

以上

2020年9月
岡山労災病院 DI 室担当: 東山千央



岡山労災病院

DI ニュース 10月号



新規採用薬

薬品名	薬効
エムラクリーム(用時購入)	皮膚レーザー照射療法時、注射針・静脈留置針穿刺時の疼痛緩和【外用局所麻酔剤】
ボルヒール組織用	組織の接着・閉鎖【生体組織接着剤】

新規「院外」採用薬

薬品名	薬効
アテキュラ吸入用カプセル 低用量・中用量・高用量	気管支喘息 【インダカテロール/モメタゾン配合剤】
エナジア吸入用カプセル 中用量・高用量	気管支喘息 【インダカテロール/グリコピロニウム/モメタゾン配合剤】
ダーブロック錠 1mg・2mg・4mg・6mg	腎性貧血【HIF-PH 阻害剤】
デエビゴ錠 5mg	不眠症【オレキシン受容体拮抗剤】
トリンテリックス錠 10mg	うつ病・うつ状態 【セロトニン再取り込み阻害・セロトニン受容体調節剤】
パフセオ錠 150mg・300mg	腎性貧血【HIF-PH 阻害剤】

採用中止薬

薬品名	薬効	理由
ベリプラストPコンビセット組織接着用	組織の接着・閉鎖	ボルヒール組織用に採用を戻すため

2020年9月末経過措置満了品目

10月から名称変更となります。

旧・商品名	薬効	採用区分	新・商品名
カリセラム-Na 末	高カリウム血症	院内・外	ポリスチレンスルホン酸 Na「フソー」原末
カルフィーナ錠 1.0 μg	活性型ビタミン D ₃ 製剤	院内・外	アルファカルシドール錠 1.0 μg「アメル」
モトナリン錠 1mg	筋緊張緩和剤	院内・外	チザニジン錠 1mg「NPI」

お知らせ

自主回収(クラスII)の対応について

ドパミン注200及び600(バッグ製剤)が自主回収となり、**イノバン注0.3%シリンジ50mLに変更しました。**

なお、イノバン注0.3%シリンジ50mLはドパミン注キット600と同じ濃度です。

アビガンの服用について

アビガン錠使用における医療機関要件の1つとして、「医師の管理下で、確実な服薬管理・残薬管理ができること」となっています。退院後などの在宅では、医師の管理下とはならないので避けるようにとのことです。退院時には持ち帰らないよう、よろしくお願いします。

使用上注意の改訂（DSU医薬品安全対策情報より、重要以上で主なもの）

薬品名	改訂箇所	改訂内容
「中耳炎」の効能効果を有する抗微生物薬（小児を禁忌とする薬剤を除く）	効能・効果に関連する使用上の注意（追記）	中耳炎への使用にあたっては、「抗微生物薬適正使用の手引き」を参照し、抗菌薬投与の必要性を判断した上で、本剤の投与が適切と判断される場合に投与すること。
レルミナ錠	慎重投与（新設）	粘膜下筋腫のある患者
	重要な基本的注意（追記）	粘膜下筋腫の患者に投与する場合は、重度の不正出血があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には適切な処置を行うこと。また、一度に大量の出血が認められた場合には、速やかに医療機関に連絡するよう患者に対し注意を与えること。
プラケニル錠	重大な副作用（追記）	QT延長、心室頻拍（Torsades de pointesを含む）：QT延長、心室頻拍（Torsades de pointesを含む）があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。

承認情報

薬品名	承認内容
オブジーボ点滴静注240mg	①がん化学療法後に増悪した治癒切除不能な進行・再発の高頻度マイクロサテライト不安定性(MSIHigh)を有する結腸・直腸癌を効能・効果とする新用量医薬品 ②悪性黒色腫、切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌、根治切除不能又は転移性の腎細胞癌、再発又は難治性の古典的ホジキンリンパ腫、再発又は遠隔転移を有する頭頸部癌、がん化学療法後に増悪した治癒切除不能な進行・再発の胃癌、がん化学療法後に増悪した切除不能な進行・再発の悪性胸膜中皮腫、がん化学療法後に増悪した治癒切除不能な進行・再発の高頻度マイクロサテライト不安定性(MSIHigh)を有する結腸・直腸癌、がん化学療法後に増悪した根治切除不能な進行・再発の食道癌を効能・効果とする新用量医薬品
アバスチン点滴静注用100mg・400mg	切除不能な肝細胞癌を効能・効果とする新効能・新用量医薬品【優先審査】
テセントリク点滴静注1200mg	切除不能な肝細胞癌を効能・効果とする新効能・新用量医薬品【優先審査】

以上

2020年10月
岡山労災病院 DI 室担当: 東山千央



岡山労災病院

DI ニュース 11 月号



新規採用薬

薬品名	薬効
アイオピジン UD 点眼液 1%	レーザー術後眼圧上昇防止
エゼチミブ錠 10mg「DSEP」	高脂血症(ゼチーア錠の AG)
サンピロ点眼液 2%	緑内障
ノクサフィル錠 100mg(用時購入)	血液悪性腫瘍患者における深在性真菌症の予防、真菌症の治療
ノクサフィル点滴静注 300mg(用時購入)	血液悪性腫瘍患者における深在性真菌症の予防、真菌症の治療
パルモディア錠 0.1mg	高脂血症
フィコンパ錠 2mg	てんかん
メマンチン塩酸塩 OD 錠 5mg・20mg「DSEP」	アルツハイマー型認知症(メモリーOD 錠のオーソライズドジェネリック:AG)
ロケルマ懸濁用散分包 5g	高カリウム血症

新規「院外」採用薬・・・なし

採用中止薬

薬品名	薬効	理由
ゼチーア錠 10mg	高脂血症	AG のエゼチミブ錠 10mg「DSEP」に採用変更するため
メモリーOD 錠 5mg・20mg	アルツハイマー型認知症	AG のメマンチン塩酸塩 OD 錠 5mg・20mg「DSEP」に採用変更するため

お知らせ

肺炎球菌ワクチン「ニューモボックス NP」の出荷調整について

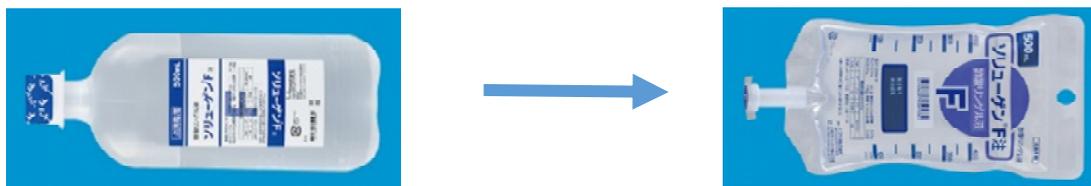
新型コロナウイルス感染症流行の影響もあり、ニューモボックスの供給量が、昨年と比べて大幅に上回る量で推移しています。そこで欠品や在庫の偏在が生じないように卸売販売業者への出庫調整が行われることになりました。このことから当院への供給は、例年通り以上は困難になっています。

グラニセトロン点滴静注バッグ 3mg/100mL「NK」の自主回収について

グラニセトロン点滴静注バッグ3mg/100mL「NK」について、環境モニタリングデータに不備があったことから、自主回収(クラスⅡ)になったことから、採用をグラニセトロン点滴静注バッグ3mg/100mL「HK」に変更しました。

ソリューゲンF注の形状変更について

ボトルタイプからソフトバッグに、ラベル貼付からバッグへの直接印刷に、ゴム栓の仕様に変更されました。



院内採用医薬品の一括削除について

院内採用医薬品の一括削除にご協力いただきありがとうございました。使用実績の乏しい医薬品について、内服薬・外用薬は院外採用、注射薬は採用削除となりますので、患者限定での使用をお願いします。

	薬品名		薬品名
院外	アヘンチンキ	院外	テモカプリル塩酸塩錠2mg「トーフ」
削除	アルプロスタジル注5 μ g「F」	削除	パンテニール注100mg
院外	アローゼン顆粒	院外	ヒューマログミックス25注ミリオペン
削除	イノバン注100mg	院外	ペリアクチン散1%
院外	オラベナム小児用細粒10%	院外	ペルジピン錠20mg
削除	キシロカインポリアンブ2%5mL	院外	マイスタン細粒1%
院外	苦味チンキ「マルイシ」	院外	マスキンR・エタノール液(0.5w/%)
院外	ストロカイン錠5mg	院外	ミリステープ
院外	セフトキシムフロキサチルDS小児用5%「サワイ」	院外	メキシレチン塩酸塩錠50mg「KCC」
削除	ゾラデックス3.6mgデポ	院外	ユベラ錠50mg

使用上注意の改訂 (DSU医薬品安全対策情報より、重要以上で主なもの)

薬品名	改訂箇所	改訂内容
タケキャブ錠 ボノサップパック ボノピオンパック	重大な副作用 (追記)	ショック、アナフィラキシーがあらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。肝機能障害があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。
キロサイド注	重要な基本的注意 (追記)	本剤に特有な副作用として眼症状、皮膚症状が知られている。眼症状は結膜炎、眼痛、羞明、眼脂、結膜充血、角膜潰瘍等が発現する。これらの症状は副腎皮質ホルモン点眼剤により予防及び軽減することができる。皮膚症状は四肢末端に発疹、発赤、紅斑(しばしば高度の痛みを伴う)等が発現する。これらの症状は副腎皮質ホルモン剤により軽減することができる。
	重大な副作用(追記)	シタラビン症候群:シタラビン症候群として発熱、筋肉痛、骨痛、ときに斑状丘疹性皮疹、胸痛、結膜炎及び倦怠感があらわれることがあるので、十分観察を行うこと。この症候群は通常薬剤投与後6~12時間で発現する。なお、このような症状があらわれた場合には副腎皮質ホルモン剤の投与等、適切な処置を行うこと。
	過量投与 (削除)	大量投与により、まれにシタラビン症候群(発熱、筋肉痛、骨痛)があらわれることがある。

以上

2020年11月 岡山労災病院 DI室担当:東山千央



岡山労災病院

DI ニュース 12月号



新規採用薬

薬品名	薬効
アネレム 静注用 50mg	全身麻酔剤
イソバイドシロップ 70%分包 30mL	経口浸透圧利尿・メニエール病改善剤
インフリキシマブ BS 点滴静注用 100mg「あゆみ」	関節リウマチ・ベーチェット病による難治性網膜ぶどう膜炎・尋常性乾癬・関節症性乾癬・膿疱性乾癬・乾癬性紅皮症・強直性脊椎炎・クローン病・潰瘍性大腸炎
エンハーツ点滴静注用 100mg	乳癌・胃癌
ツムラ半夏厚朴湯エキス顆粒 (医療用)	不安神経症・神経性胃炎・つわり・せき・しわがれ声・神経性食道狭窄症・不眠症

新規「院外」採用薬

薬品名	薬効
ジェミーナ配合錠	月経困難症治療剤

お知らせ

ヒトパピローマウイルス(HPV)ワクチン「サーバリックス」出荷調整について

HPVワクチンについて国内外における有効性・安全性のエビデンスが多数公表され、子宮頸がん予防やHPVワクチンに対する意識の高まりを受け、メーカーより急激な需要の増加への対応は困難であるとして、出荷調整となりました。新規開始の患者さんには使用しないでほしいとのことです。

緊急措置的な代替品として、「ガーダシル水性懸濁筋注シリンジ0.5mL」を採用することとしました。

インスリンバイアル製剤の取扱い時の注意について(インスリン注射器の使用徹底)

PMDAより、『インスリン注射器を使用せずに汎用注射器を使用し、「単位」と「mL」の誤認により投与量を間違える事例が繰り返し発生しているため、インスリンバイアル製剤を取り扱う際には、インスリン注射器を使用しましょう』とお知らせがありました。このことに関連して、2011年4月に発行されたPMDA医療安全情報 No.23の改訂が行われています。

アルプロスタジル注 5 μ g「F」について

アルプロスタジル注 5 μ g「F」は使用実績がないため、10月の薬事委員会で院内採用削除としましたが、急患対応の際に使用するケースがあったことから、引き続き採用を継続することとなりました。

使用上注意の改訂（DSU医薬品安全対策情報より、重要以上で主なもの）

薬品名	改訂箇所	改訂内容
タゾピペ配合静注用	重大な副作用 （追記）	低カリウム血症：倦怠感、脱力感、不整脈、痙攣等を伴う低カリウム血症があらわれることがあるので、定期的に検査を行うなど観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。
オプジーボ点滴静注	重要な基本的注意 （追記）	劇症肝炎、肝不全、肝機能障害、肝炎、硬化性胆管炎があらわれることがあるので、定期的に肝機能検査を行い、患者の状態を十分に観察すること。
	重大な副作用 （追記）	劇症肝炎

承認情報

薬品名	承認内容
オキシコンチンTR錠5 mg・TR錠10 mg・TR錠20 mg・TR錠40 mg	非オピオイド鎮痛薬又は他のオピオイド鎮痛薬で治療困難な中等度から高度の慢性疼痛における鎮痛を効能・効果とする新効能・新用量医薬品

以上

2020年12月
DI室担当：東山千央



岡山労災病院

DI ニュース 1月号



新規採用薬

薬品名	薬効
デュピクセント皮下注 300mg ペン	アトピー性皮膚炎、気管支喘息、慢性副鼻腔炎・【ヒト型抗ヒトIL-4/13 受容体モノクローナル抗体】
フォシーガ錠 10mg	糖尿病、慢性心不全【選択的 SGLT2 阻害剤】
デクスメドミジン静注液 200 μg /50mL シリンジ「ニプロ」	プレセデックス静注液 200 μg/50mL シリンジの後発品 (小児は適応が無いいため先発品を使用)【α ₂ 作動性鎮静剤】

「院外」採用薬

薬品名	薬効
エクロックゲル 5%	原発性腋窩多汗症
エベレンゾ錠 20mg・50mg・100mg	腎性貧血【HIF-PH 阻害薬】
ビラフトビカプセル 50mg・75mg	悪性黒色腫、結腸・直腸癌【BRAF 阻害剤】
メクトビ錠 15mg	悪性黒色腫、結腸・直腸癌【MEK 阻害剤】
メラトベル顆粒小児用 0.2%	小児期の神経発達症に伴う入眠困難の改善【メラトニン受容体作動性入眠改善剤】

採用中止薬

薬品名	薬効	理由
オリベス点滴用 1%	抗不整脈剤	自主回収への対応と共に、昨年度の使用患者がいなかったため
デュピクセント皮下注 300mg シリンジ	アトピー性皮膚炎、気管支喘息、慢性副鼻腔炎	上記デュピクセント皮下注 300mg ペンに採用を変更するため

採用区分変更薬

薬品名	薬効	採用区分	理由
プレセデックス静注液 200 μg/50mL シリンジ「ファイザー」	α ₂ 作動性鎮静剤	院内採用 → 小児限定	デクスメドミジン静注液 200 μg/50mL シリンジ「ニプロ」に小児適応がないため患者限定薬として残す

お知らせ

ラモセトロン塩酸塩注射液 0.3mg「EMEC」供給停止について

ラモセトロン塩酸塩注射液0.3mg「EMEC」について、原薬等登録原簿に記載の製造方法において、過去に変更手続きの不備があったことが判明したため、供給を一時停止することになりました。停止期間は2021年1月初旬～6月末の予定です。安全性を考慮し、代替品として先発品のナゼア注射液0.3mgを採用しました。

アクメイン注の販売名変更について

アクメイン注から「**アクメインD輸液**」に販売名が変更されました。薬価、組成、効能・効果、用法・用量の変更はありません。



使用上注意の改訂（DSU医薬品安全対策情報より、重要以上で主なもの）

薬品名	改訂箇所	改訂内容
クロピドグレル錠 「SANIK」	用法及び用量に関連する注意 （一部改訂）	抗血小板薬二剤併用療法期間は、アスピリン（81～100mg/日）と併用すること。抗血小板薬二剤併用療法期間終了後の投与方法については、国内外の最新のガイドライン等を参考にすること。
ノクサフィル錠・ 点滴静注	禁忌（一部改訂）	ベネトクラクス（用量漸増期）を投与中の患者
	併用禁忌（追記）	ベネトクラクス（用量漸増期）/ベネトクラクスの用量漸増期に併用した場合、腫瘍崩壊症候群の発現を増強させるおそれがある/ポサコナゾールの併用により、CYP3A4 が阻害され、これらの薬剤の血漿中濃度が上昇すると予測される。
	併用注意（追記）	ベネトクラクス（維持投与期）/ベネトクラクスの維持投与期に併用する場合は、ベネトクラクスを減量するとともに、患者の状態を慎重に観察し、ベネトクラクスに関連した副作用発現に十分に注意すること/ポサコナゾールの併用により、CYP3A4 が阻害され、これらの薬剤の血漿中濃度が上昇すると予測される

承認情報

薬品名	承認内容
フォシーガ錠10mg	慢性心不全 ただし、慢性心不全の標準的な治療を受けている患者に限る。を効能・効果とする新効能・新用量医薬品
エベレンゾ錠20mg・50mg・100mg	腎性貧血を効能・効果とする新効能医薬品
ゾフルーザ錠20mg	A型又はB型インフルエンザウイルス感染症の治療及びその予防を効能・効果とする新効能・新用量医薬品
テリルジー100エリプタ 30吸入用	気管支喘息（吸入ステロイド剤、長時間作用性吸入抗コリン剤及び長時間作用性吸入β2刺激剤の併用が必要な場合）を効能・効果とする新効能・新用量医薬品
ヒュミラ皮下注40mgシリンジ・ ペン0.4 mL、皮下注80 mgペン	壊疽性膿皮症を効能・効果とする新効能・新用量医薬品【希少疾病用医薬品】
ビラフトビカプセル50mg・75mg	がん化学療法後に増悪したBRAF遺伝子変異を有する治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌を効能・効果とする新効能・新用量医薬品【優先審査】

メクトビ錠15mg	がん化学療法後に増悪したBRAF遺伝子変異を有する治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌を効能・効果とする新効能・新用量医薬品【優先審査】
ゼローダ錠300	手術不能又は再発乳癌及び結腸・直腸癌を効能・効果とする新用量医薬品【公知申請】
サイラムザ点滴静注液100mg・500mg	切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌を効能・効果とする新用量医薬品、治癒切除不能な進行・再発の胃癌、治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌、切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌、がん化学療法後に増悪した血清AFP値が400ng/mL以上の切除不能な肝細胞癌を効能・効果とする新用量医薬品
オプジーボ点滴静注240mg	切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌を効能・効果とする新用量医薬品
ヤーボイ点滴静注液50mg	切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌を効能・効果とする新効能・新用量医薬品
ダラザレックス点滴静注100mg・400mg	多発性骨髄腫を効能・効果とする新用量医薬品【希少疾病用医薬品】

以上

2021年1月
DI室担当: 東山千央



岡山労災病院

DI ニュース 2月号



新規採用薬

薬品名	薬効
DTビック	沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド
プレガバリン OD 錠 25mg・75mg 「ファイザー」	疼痛治療剤(神経障害性疼痛・線維筋痛症) (リリカのオーソライズドジェネリック)
マーズレンS配合顆粒 0.5g/包・ 0.67g/包	胃炎・潰瘍治療剤 (ルフレン配合顆粒の先発品)
ヤーボイ点滴静注液 50mg	悪性黒色腫、腎細胞癌、結腸・直腸癌、非小細胞肺癌 【ヒト型抗ヒト CTLA-4 モノクローナル抗体】

「院外専用」採用薬

薬品名	薬効
フルティフォーム 50 エアゾール 120 吸入用	気管支喘息

採用中止薬

薬品名	薬効	理由
アスペノン 静注用 100	頻脈性不整脈	販売中止のため
エホチール錠 5mg	低血圧、網膜動脈の血行障害	販売中止のため
ソララクトTMR輸液(500mL)	マルトース加乳酸リンゲル液	使用量が少ないため
注射用ソル・メルコート 40・125・500	副腎皮質ホルモン剤	販売中止のため(ソル・メドロールを代替え採用中)
沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 「タケダ」	沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド	販売中止のため 代替薬は DTビック
テルモ糖注 50% (500mL)	ブドウ糖注射液	使用量が少ないため 200mL は採用継続
フィジオ 140 輸液(250mL)	ブドウ糖加酢酸リンゲル液	使用量が少ないため 500mL は採用継続
リリカOD錠 25mg・75mg	疼痛治療剤(神経障害性疼痛・線維筋痛症)	後発品に変更のため
ルフレン配合顆粒バラ・0.5g/包 ・0.67g/包	胃炎・潰瘍治療剤	販売中止のため

採用メーカー変更薬

小林化工株式会社が製造・販売に関わった医薬品の自主回収を受け、対象後発品の変更については、納入可能な下記メーカーに変更しました。

薬品名(旧)	薬品名(新)	薬効
アナストロゾール錠 1mg「EE」	アナストロゾール錠 1mg 「日医工」	閉経後乳癌
エナラプリルマレイン酸塩錠 5mg 「MEEK」	エナラプリルマレイン酸塩錠 5mg 「トーワ」	高血圧症、慢性心不全
クエチアピン錠 100mg・200mg 「明治」(患者限定)	クエチアピン錠 100mg・200mg 「トーワ」	統合失調症
グリメピリド錠 1mg「EMEC」	アマリール錠 1mg	2型糖尿病
パロキセチン錠 10mg「EE」	パロキセチン錠 10mg 「日医工」	うつ病・うつ状態、パニック障害、強迫性障害、社会不安障害、外傷後ストレス障害

お知らせ

○ ファンギゾンシロップうがい液の1日量表示の必要性について

ファンギゾンシロップの適応は内服用であるため、処方の際には1日量を記載して、保険請求するよう指導されています。そこで、約束処方の4.8%ファンギゾンを選択した場合、ファンギゾンうがい液の処方コメント欄に「1回20～25mLを1日3～4回」と記載されるようにしました。

○ メトレキサート錠のハイリスク薬について

メトレキサート錠をハイリスク薬としました。今後、処方された際にはハイリスク薬管理表が添付されます。

承認情報

薬品名	承認内容
イグザレルト錠10mg・15mg	静脈血栓塞栓症の治療及び再発抑制を効能効果とし、 小児用量を追加する新効能・新用量・剤形追加に係る医薬品
ノベルジン錠25mg・50mg	低亜鉛血症を効能・効果とする新用量・剤形追加に係る医薬品

以上

2021年2月
DI室担当: 東山千央



岡山労災病院

DI ニュース 3月号



新規採用薬

薬品名	薬効
サークリサ点滴静注 100mg・500mg (用時購入)	再発又は難治性の多発性骨髄腫 【抗 CD38 モノクローナル抗体】
テリルジー200 エリプタ 30 吸入用	気管支喘息【3 成分配合喘息治療剤】
ヘパリンカルシウム皮下注 5 千単位 /0.2mL シリンジ「モチダ」	汎発性血管内血液凝固症候群の治療、血栓塞栓症の治療及び 予防
ニカルジピン塩酸塩注射液 2mg・10mg 「サワイ」	手術時の異常高血圧の救急処置、高血圧性緊急症、急性心不全

「院外専用」採用薬

薬品名	薬効
コンサータ錠 18mg・27mg	注意欠陥/多動性障害 (AD/HD)
タリージェ錠 2.5mg	末梢性神経障害性疼痛
ラゾダ錠 40mg	統合失調症、双極性障害におけるうつ症状の改善
クロモグリク酸 Na 点眼液 2%「トーワ」	春季カタル、アレルギー性結膜炎
クロモグリク酸 Na 点鼻液 2%「トーワ」	アレルギー性鼻炎

採用中止薬

薬品名	薬効	理由
ヘパリン Ca 皮下注2万単位 /0.8mL「サワイ」	汎発性血管内血液凝固症候群の治 療、血栓塞栓症の治療及び予防	ヘパリンカルシウム皮下注 5 千単位 /0.2mL シリンジ「モチダ」採用のため
アドエア 250 ディスカス 28 吸入	気管支喘息、慢性閉塞性肺疾患の 諸症状の緩解	テリルジー200 エリプタ 30 吸入用採用 のため
ニカルジピン塩酸塩注射液 2mg・10mg「FY」	手術時の異常高血圧の救急処置、 高血圧性緊急症、急性心不全	販売中止のため。代替薬はニカルジピ ン塩酸塩注射液 2mg・10mg「サワイ」
インタール細粒 10%	食物アレルギーに基づくアトピー性 皮膚炎	販売中止のため
インタール点眼液 2%	春季カタル、アレルギー性結膜炎	販売中止のため。代替薬はクロモグリ ク酸 Na 点眼液 2%「トーワ」
インタール点鼻液 2%	アレルギー性鼻炎	販売中止のため。代替薬はクロモグリ ク酸 Na 点鼻液 2%「トーワ」

お知らせ

20%マンニトール注射液「YD」容器変更について

20%マンニトール注射液「YD」は**ボトル容器からプラスチックバッグ**に変更となりました。



使用上注意の改訂（DSU医薬品安全対策情報より、重要以上で主なもの）

薬品名	改訂箇所	改訂内容
キシロカイン注射液エピレナミン含有	慎重投与	〈伝達麻酔・浸潤麻酔（耳、指趾へ投与する場合）〉全身性又は末梢性の血行障害のある患者、複数の指趾へ同時投与を行う患者、小児〔壊死状態になるおそれがあるので、投与の可否を慎重に検討すること。投与する場合は、必要に応じて減量など行うこと。〕
アミオダロン塩酸塩速崩錠「TE」	併用禁忌	シルデナフィルクエン酸塩（勃起不全を効能又は効果とするもの）
	併用注意	シルデナフィルクエン酸塩（肺動脈性肺高血圧症を効能又は効果とするもの）。QT延長を起こすおそれがある。併用によりQT延長作用が相加的に増加するおそれがある。
レバチオ錠	禁忌（削除）	アミオダロン塩酸塩（経口剤）を投与中の患者
	併用注意	アミオダロン塩酸塩。アミオダロン塩酸塩によるQTc延長作用が増強するおそれがある。機序不明。類薬とアミオダロン塩酸塩の併用により、QTc延長があらわれるおそれがあるとの報告がある。
ボスミン注	適応上の注意	リドカイン注射液以外の局所麻酔薬に添加して用いる場合には、耳、指趾、又は陰茎に投与しないこと。 リドカイン注射液に添加して用いる場合には、以下の点に注意すること。 ・陰茎には投与しないこと。 ・全身性又は末梢性の血行障害のある患者、複数の指趾への同時投与を予定している患者、及び小児において、耳又は指趾へ投与する場合は、壊死状態になるおそれがあるため、投与の可否を慎重に検討すること。投与する場合は、必要に応じて減量など行うこと。
ポマリストカプセル	重大な副作用	進行性多巣性白質脳症（PML）：進行性多巣性白質脳症（PML）があらわれることがあるので、本剤投与中及び投与終了後は患者の状態を十分に観察し、意識障害、認知機能障害、麻痺症状（片麻痺、四肢麻痺）、構音障害、失語等の症状があらわれた場合は、MRIによる画像診断及び脳脊髄液検査を行うとともに、投与を中止し、適切な処置を行うこと。

承認情報

薬品名	承認内容
コミナティ筋注	SARS-CoV-2による感染症の予防を効能・効果とする新有効成分含有医薬品【特例承認に係る品目】

以上
2021年3月
DI室担当：東山千央